

Face to Face

〔フェイス トゥ フェイス〕
笑顔でつなぐコミュニケーション

Vol. 123
TAKE FREE

発行
星野新聞堂

<http://www.shinbundo.com>

2017
3月号
March

Face to Face Talk

おせっかいの素敵な連鎖

富士市若者相談窓口 ココ☆カラ

相談員 渡邊 慈子
Yasuko Watanabe



『富士市若者相談窓口 ココ☆カラ』は、ニート・ひきこもり・不登校などの困難を抱えた若者やその家族からの相談を受け付け、専門機関と連携しながら若者の自立・就労を目的とした支援を行う窓口だ。無料相談に始まり、コミュニティスペースの開放や家庭訪問、家族会の開催などを経て、個別の就労支援や就労後のフォローアップまで横断的に手がけるユニークな取り組みとして評価されている。

この窓口で唯一、常勤の相談員として活躍しているのが、今回紹介する渡邊慈子さんだ。我が子の発達障害と不登校を経験したことで、同じような悩みを抱えた若者や家族の思いに寄り添えることが自らの強みだと語る渡邊さん。さまざまな立場の社会人で構成し、若者を見守りながら支援を続けるネットワークの中心で、若者へ向けられた慈しみの笑顔は今日も絶えない。

まずは『富士市若者相談窓口 ココ☆カラ』の活動について教えてください。

「ニートやひきこもりなど、社会にうまく適応できないことで生きづらさを抱えた若者を支援するための窓口です。主な事業は、本人やその家族との個別相談や訪問による面談、パソコン・手芸・スポーツなどを楽しみながら過ごせる居場所の提供、お茶を飲みながら家族間の情報交換を行う家族会の開催、本人のペースに合わせて段階的に行う就労支援などです。昨年度は新規で159件の相談がありました。また、ボランティアネットワークに登録した一般市民が若者たちに直接支援を行うことが大きな特徴で、就労後の若者がサポーターと交流するフォローアップミーティングも定期的に開催しています。」

ボランティアの一般市民が就労の支援まで行うという仕組みは珍しいのでは？

「もちろん行政や専門機関、NPOなどによる公的な支援も必要ですが、それだけでは追いつかないのが実情です。ココ☆カラでは市民の方を対象とした『若者サポーター養成講座』を年に2回開催していて、現在では富士市内に80人以上のサポーターが登録されています。公務員・企業経営者・お寺の住職・民生委員・若者の家族など、幅広い人材が集うサポーターはその活動内容もさまざまです。若者とランチやお茶をしながら話を聴く、いっしょに就職活動用の履歴書を書くなど、それぞれの得意分野や人脈を活かした支援を自ら考えて実行していただきます。ただしここで重要なのは、若者一人ひとりの意思に沿った『伴走型』の支援という点で、あくまでも若者のペースで、若者が関心を持ったことから手助けしていくという姿勢です。サポーターが若者を指導するとか、何かを強制するという形ではありません。若者の多くは発達障害・精神的疾患・生活困窮家庭などの背景があり、ココ☆カラでパソコンや雑談をして過ごすだけで精一杯という場合や、家を出ることすら難しいということもあります。ニートやひきこもりというと、『甘えている』、『根性が足りない』、『親の教育が悪い』といった指摘があるのも事実ですが、すべての原因を本人や家族の責任に帰すべきではないと私たちは考えます。それぞれの悩みに寄り添いながら、その一方で、段階的に社会への橋渡しをするのがココ☆カラの役割です。サポーターや企業からは数時間だけ仕事を手伝わせてもらう就労体験の場を提供していただくこともあります。『自分にもできた』、『働けるかも』という成功体験を少しずつ積み

重ねることで、若者にも自信と意欲が生まれます。集団での職業訓練などを一律に行うのではなく、あくまでも本人の興味や強みに即した形で、主体的な自立・就労を細やかに支援していくことが大切なんです。」



『若者サポーター養成講座』のようす。さまざまな立場の参加者が熱心に耳を傾けながら理解を深める。

ココ☆カラは若者たちを適切な場所・人・仕事につなげていく接続点なんですね。

「若者づくりは地域づくりそのものです。これからの社会を作っていくのは彼らなんですから。いつの時代でも社会に馴染めない若者はいたはずで、昔は彼らを地域社会がうまく受容していました。地域の中には必ずおせっかいなおじさんやおばさんがいて、元気のない子には優しく声をかけたり、人に迷惑をかけた子には親でもないのに説教をしたり、いろんな意味で若者を放っておかない環境がありました。そんな当たり前の社会に戻したいという思いが基本にあります。支援を受けた若者たちは、将来のサポーター候補になります。連鎖的にサポーターが増えていくことで、地域内での人と人の関わりも緊密になっていくと思います。インターネットの普及などもあり、今は多くの情報を簡単にやり取りできるようになりましたが、その一方で、一人でも生活できる部分が増え、コミュニケーションが不足しているのが現状です。それ自体は若者のせいでも大人のせいでもなく、必然的な時代の流れです。その上で、これから先はどういう社会にしたいのかという視点に立って、具体的に今できる行動から始めましょうということを多くの人に伝えたいです。」

渡邊さんご自身が現在の仕事に就いた経緯は？

「実は私も若者支援の当事者なんです。息子に発達障

害があり、幼い頃から簡単なことが覚えられず、高校2年になった今も計算が苦手です。過去には不登校になった時期もありました。当初は私も思い悩んで、いろんなところに相談に行き、心身の調子を崩すこともありました。息子自身も血が出るまで爪を噛んでしまうほど、一生懸命がんばっていました。ですから発達障害という診断を聞いた時は、育て方の誤りや息子の努力不足ではなかったと分かり、ある意味ホッとしました。現在息子は支援学校に通っていますが、自分の意思は周りに伝えられますし、将来の目標も明確になりつつあります。息子への思いや、親として前を向いて歩き続ける背中を見せたいという気持ちから、私も8年ほど前から沼津市で若者就労支援のボランティアをやっていて、その縁もあって今の仕事へ導かれたという流れです。そんな経験があるだけに、ココ☆カラに来る若者にもその家族にも、自分を重ね合わせて見ている部分があって、大丈夫だよ、急がなくてもいいんだよという気持ちで接しています。」

若者との関わりの中で、印象的だった出来事は？

「忘れられない出来事は山ほどありますが、あるサポーターさんが近くのスーパーで売っている1個20円のコロッケを若者たちに差し入れてくれたんです。その中に生活困窮家庭の子がいて、そのコロッケを美味しく食べていました。その後、就労することができた彼がある時突然、たくさんのコロッケを買ってきたんです。『どうしたの？』と聞くと、『あの時ももらったコロッケが嬉しくて、いつか自分が働けるようになったら最初の給料でお返しがしたいとずっと思ってた』って言うんです。もう感動で胸がいっぱいになりました。他にも、人と関わるのが極度に苦手だったある若者が、心因性の問題で一生しゃべることができないだろうと医師に診断された別の若者と出会ったことで、積極的に交流を図るよう



渡邊さんが趣味で描いたパステルアートの作品。ココ☆カラの若者とワークショップを行い、定期的に展示会を開催している。



渡邊 慈子

富士市若者相談窓口 ココ☆カラ 相談員

1967(昭和42)年8月4日生まれ(49歳)
沼津市出身・在住

わたなべ・やすこ / 静浦西小、静浦中、加藤学園暁秀高校を経て奈良大学文化財学科(考古学専攻)に進学。卒業後は旅行代理店、沼津市教育委員会嘱託職員(文化財発掘関連業務)、通信制高校の教員・教頭などの職を経て、2014年よりNPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡の職員となる。同法人が運営を受託する『富士市若者相談窓口 ココ☆カラ』の常勤相談員として、2015年4月の開設当初から携わり、現在に至る。

ここから動き出す ココロとカラダ



になりました。二人には共通の趣味があって、最初は筆談だけだったのが、いつの間にかお互いに声を出して話すようになったんです。会話を引き出した彼はその後、社会に出て働いています。これらは支援事業の成果としては『就労1件』という数字でしかありませんが、そこに至る過程で、ココ☆カラでは毎日のようにこんな人間同士のドラマが起きているんですよ。どんな問題を抱えた若者でも、ここに来れば安心して思いを打ち明けられる、そんな存在でありたいと私は思っています。」

ココ☆カラの基本理念に掲げられている言葉通り、「人は変わる」ということですね。

「そうです。そして人を変えるのは地域、地域は人のつながりだと考えています。ココ☆カラには発達障害などの面で認定されるかどうかのグレーゾーンにいる若者もいますが、その多くが『いつか自分もサポーターになって

恩返しをしたい』と言います。不遇な家庭環境や生きづらさ、大きな挫折を経験した若者は、繊細な心のひだを持っていて、その感性を活かして支援する側になれる貴重な人材でもあります。青少年育成においては、社会の最前列でリーダーシップを発揮するタイプの子をどんどん伸ばしていく取り組みも大切ですが、歩みはゆっくりでも着実で、人の心の痛みに共感できる力が豊かな若者もまた、将来の地域社会を支える両輪として必要だと思います。そんな若者たちを一時的に預かり、地域へと送り出していくことが私たちの仕事です。」

富士市の若者支援について、どのような未来図を思い描いていますか？

「変な言い方ですが、ココ☆カラのような窓口はいずれなくなることが望ましいと思っています。地域社会が包括的に若者を気にかけて、巻き込みながら支援する取

り組みが自然発生的に出てくるのが理想です。富士市で働くようになって強く感じるのは、この町には若者の支援に熱心で親身になってくれる人が多いということです。若者サポーターは着実に増えていますし、ココ☆カラがある教育プラザ内の別の部署の方や清掃係の方で、若者に声をかけてくださいます。『あんな大人になりたい』と感じた若者が、そう思われる大人に育って、さらに次の世代へと続いていくって、素晴らしいですよね。私は富士市を若者が日本一暮らしやすい町にしたいと思っていて、『富士に行けばなんとかなるらしいよ』と全国の若者が噂する姿を心の中でいつもイメージしています(笑)。人口減少が進む中で、働く健康な若者、つまり長期的な納税者を増やすということは、行政や財政の面でも重要で、若者を中心とした支援が地域や自治体を活性化していくと信じています。専門機関も行政も企業も市民も交わり合って、一人でも多くの人々とつながりながら、富士市をその先駆的なモデルにしたいですね。」



おおむね中学校卒業から39歳までの、ニート・ひきこもり・不登校などの困難を抱える若者とその家族を支援する窓口。2015年4月、富士市教育プラザ内に開設。若者の置かれた状況や本人の意欲に応じて、来所面談や訪問によるひきこもり支援、居場所支援、学習・就学支援、家族支援、就労支援などを行う。窓口では教員やキャリアコンサルタントの資格を持つスタッフ4名体制で対応するほか、若者サポーターと呼ばれる一般市民のボランティアネットワークが得意分野を活かした伴走型支援を行う。富士市教育委員会が所管し、NPO法人青少年就労支援ネットワーク静岡が運営を受託している。

開所時間：火～土曜 9:00～17:00（日・月・祝休み）
所在地：富士市教育プラザ 1F（富士市八代町1-1）
TEL・FAX：0545-55-0562
ウェブサイト（Facebook ページ）
<https://ja-jp.facebook.com/fuji.wakamono/>



不登校やニート、ひきこもりなどのための合同相談会

2月18日（土）13:00～16:00 富士市教育プラザ
参加費無料 申し込み不要 入退場自由 駐車場あり

ニート・ひきこもり・不登校などの悩みを抱えている子ども・若者およびその家族を支援するフリースクール、サポート校、通信制・定時制高等学校、就労支援団体などがブースを設置し、個別相談に応じます。パンフレットだけでは分からない支援内容や学校の様子などについて詳しく聞くことができます。お気軽にご来場ください。お問い合わせは富士市若者相談窓口 ココ☆カラまで。

昨年11月1日、富士市文化会館ロゼシアターに『ふじ・紙のアートミュージアム』がオープンした。施設はガラス張りで開放感のある展示室と、ワークショップの開催などに使用する交流スペースからなっており、紙を素材にした芸術作品に特化した展示・情報発信を行っていく。紙のまちに紙のミュージアム。今までありそうでなかった、市民と紙と芸術を結び付ける試みだ。

紙のアートミュージアムが既存の美術館やアートイベントと大きくちがうところは2点。ひとつは紙の芸術に特化しているということ。製紙業のまちである富士市に作る意図もわかりやすく、美術館の特色をはっきりと打ち出すことができた。実際、来館者は市民のみならず、すでに県外からも視察があったという。もうひとつは立ち寄りやすい立地に常設されているということだ。ロゼシアター開館中は自由に鑑賞でき、別件で訪れたついでに覗けることで、より芸術が身近なものになる。お気に入りのアートに出会う機会も、繰り返し鑑賞する機会もぐっと増えることだろう。

取材時は開館記念の『日比野克彦展 文化はFUNEに乗ってやってきた。』を開催中で、段ボールアートの第一人者・日比野さんが監修した船6艘が展示室を彩っていた。会期中に行われた「海をつくろう」と題したワークショップでは、市民が展示室の床へと思いの模様に紙を貼り広げて海原を誕生させた。日比野さんの船が来場者の作った海に浮かぶことで世界が完成するという

双方向型の芸術だ。芸術鑑賞をして触発された感性をその場で表現できることは、どの年代にとっても楽しく刺激的な経験だろう。これは紙という扱いやすい素材が可能にすることだと改めて感心させられる。



『日比野克彦展』のようす。アジアの国や地域をイメージしたユニークでカラフルな船が展示された。

そんな紙のアートミュージアムの館長を務めるのが本紙Vol.86でご紹介した富士市出身の彫刻家・漆畑勇司さんだ。漆畑さんは今までも『富士芸術村』の運営など、市民が芸術に触れやすい環境整備を続けてきた。今回のミュージアムオープンも、かねてより「富士市にも市民が美術に親しめる場所を作りたい」と温めつづけた想いが実を結んだものだ。ミュージアムの目的は、来館して美術品を観てもらうことに留まらない。芸術を身近に感じ、日頃から親しむという経験を通して、少しずつ芸術文化がこのまちに浸透し、ゆくゆくはまち全体がアートの

ペースになれば、というのが漆畑さんの願いである。

企画展は3～4ヵ月毎に開催される。『日比野克彦展』はすでに終了し、2月23日(木)からは『広瀬護展』で犬や人物などの彫刻を展示する。もともと木で彫刻作品を作っていた広瀬さんが段ボール箱に興味を持ち、素材にできないかと思い立ったことで、温かみのある紙の彫刻が誕生した。会期中にはワークショップも開催する予定だそうなので、ぜひ足を運んでほしい。

富士市が「紙のまち」であるというアイデンティティは製紙会社の廃業などで弱まっていたように思う。しかし紙のアートミュージアムを訪れて、「紙」というものが製紙だけを表すものではないと気付かされる思いだった。紙の生産と、その紙が創り出す文化の両方を大切にすることが紙のまち再興の鍵になりそうだ。



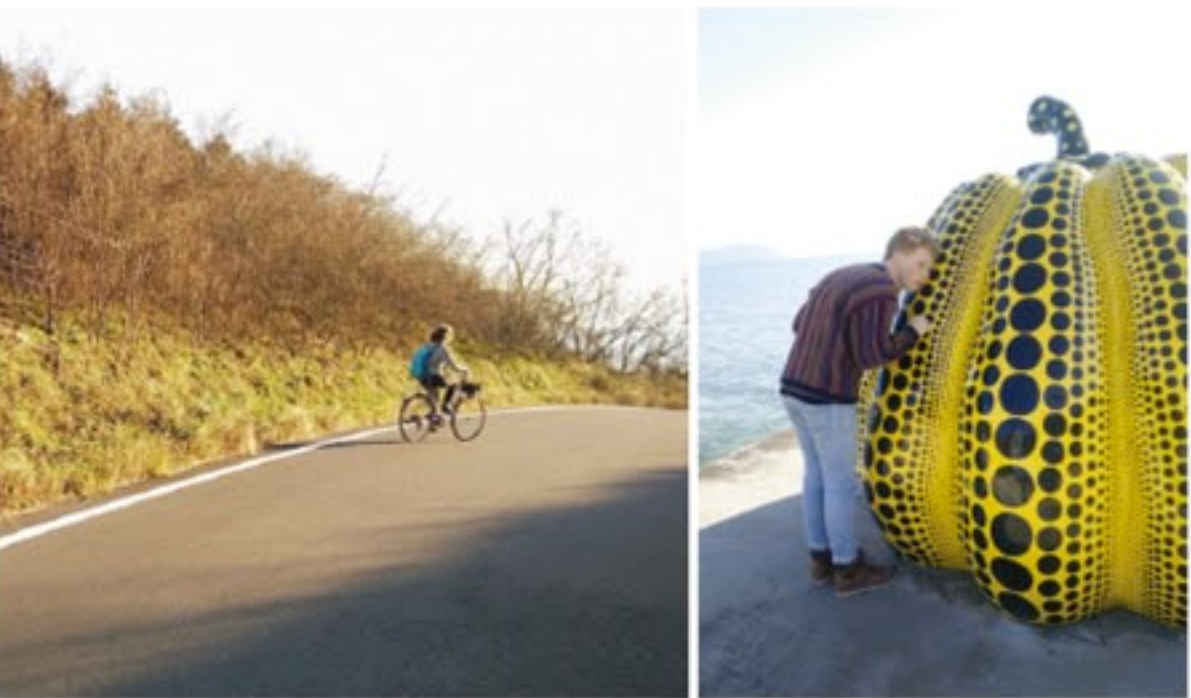
「このミュージアムを通して文化を育成することで、『富士に住んでいてよかった!』と思ってもらえるようなまちを作っていきたい」と語る、館長の漆畑さん。

フジサンタカイン

― 富士を訪れた外国人に 突撃インタビューしてみました ―

日本海側の寒波や豪雪のニュースが多いこの冬も、静岡県では比較的温暖で安定した天気が続き、連日のように富士山が姿を見せてくれている。ご存知の方もいると思うが、富士市では約27年前から毎日、富士山がどの程度見えたかを市役所の定点カメラと目視で観察し、データ化している。「全体が見えた」「一部が見えた」「全く見えない」の3種類に分類したもので、富士市のウェブサイトでも自由に閲覧することができる。この記録によると、富士山の全体が見えるのは例年12月から1月にかけてが最も多く、去年は1月に全体が見えた日が18日もあったようだ。

……と、ずいぶん前置きが長くなってしまったが、要するに冬は当コーナーの繁忙期ですよという話である。心地良く晴れ渡った1月下旬、いつものように外国人観光客を探してJR新富士駅を訪れると、さほど待つことなくターゲット



後日、編集部送到されてきた写真。直島ではレンタサイクルで島内を巡り、芸術家・草間彌生氏の有名な作品『南瓜』も楽しんだそうだ。

を発見。カップルかと思いきや、意外にも姉弟での二人旅だった。姉のナタリー・ウォルシュさん(20歳)と弟のカラン・ウォルシュさん(18歳)。まだあどけなさも残る二人はオーストラリア南部、ブリスベン近郊の(とはいえこれは現地の感覚で、実際には120キロも離れているが)キャッスルメインという小さな町からやって来た若者だ。ナタリーさんは3週間、カランさんは2週間の日本滞在で、別々に来日した後、東京で合流。新幹線で京都へ向かう途中、富士山がきれいだったため、新富士駅で途中下車。富士市にはわずか4時間の滞在だが、駅の周辺を散策して、富士山を眺めながらランチを楽しんだという。「大自然が有名なオーストラリアでもこんなにきれいな姿の山は見たことがありません。今日は富士山の全景を見ることができてラッキーでした」と大絶賛。

この後は京都、奈良、大阪を巡り、香川県の直島を訪れる予定という。直島は瀬戸内海に浮かぶ小さな島全体に現代アートの作品が点在する近年人気のスポットだが、初来日の観光ルートとしては珍しい選択にも思えた。聞くと、ナタリーさんは大学で服飾デザインを学び、現在は映画の衣装デザイナーを目指してインターンとして活動中とのこと。アートにも興味があり、オーストラリアではまだあまり知られてないが、直島にはぜひ行ってみたいかったそうだ。また、日本の食べ物で気に入ったものを訊くと、寿司でも天ぷらでもラーメンでもなく、キャンディーとの答え。「日本のキャンディーにはいろいろな種類や味があって、どれも美味しいから好き!」と、この日一番の笑顔を見せてくれた。



にこやかな表情からも仲の良さが伝わってくるナタリーさん(右)とカランさん(左)姉弟。カランさんの着ているセーターは東京の古着屋で一目惚れして購入したものらしい。

高校卒業直後で大学進学を控えているという弟のカランさんも、ファッションに興味があるお年頃だ。東京で一番楽しかった場所を訊くと、「ビンテージショップ(古着屋)」と即答。その一方で日本文化の奥深さに関心があるそうで、「京都や奈良では古い寺社や伝統的なものにたくさん触れたい。将来的には日本に長期間滞在して英語の教師をやりたいです」とも語ってくれた。ちなみに日本茶が大好きだというので、「ここ富士市はお茶の産地としても有名なので、この町で英語の教師になったらもう最高ですよ」と抜け目なくプッシュしておいた。美味しいお茶と富士山を目当てに、彼がいつか再びこの地に来てくれることを祈りたい。

余談だが、前回の取材に続いて偶然ながら2回連続でオーストラリアからの旅行者に出会う形となった。オーストラリア全土では現在、「そうだ 富士山、行こう。」の一大キャンペーンとブームが巻き起こっているとか、いないとか。

ホワイトデーギフトはロマンティックに♡

人気焼菓子店『カサディ グリセルダ』のクッキーと
お花のコラボ 1,000円(税別)〜



New Open のお店

好きなお花・色・予算に合わせて
オーダーアレンジをお作りいたします。
お気軽にご相談ください。
ご希望の日時に開講するアレンジ教室も受付中！

プリザーブドフラワー&アーティフィシャルフラワーのお店

Little Bridge

Little Bridge (リトルブリッジ)
富士市伝法 573-2 TEL 0545-67-2550
営業時間 9:30 ~ 18:30 駐車場あり
火曜・第2・4日曜定休 ※3/12(日)・14(火)は営業

富士市 リトルブリッジ [検索](#) [f](#) [ig](#)



君にぴったりの巣立ちの準備
心のこもった贈り物
ありがとうは君の元気な笑顔
入園・入学準備は
SUBAKOUBOU

SUBAKOUBOU 巣箱工房
coruri * hinatoco * Torinosu Yoga

SUBAKOUBOU
富士市浅間本町 4-11 TEL 0545-30-8174
営業時間 10:00 ~ 16:00
日・祝日定休(不定休あり) 駐車場あり

SUBAKOUBOU [検索](#) [f](#) [t](#) [ig](#) [te](#)



日本人のための、 日本生まれの 補聴器です。

聞こえ・目立ちにくさ・つけ心地、
全てが日本品質。

認定補聴器技能者在籍
リオネットセンター富士
リオネットセンター富士



**リオネットセンター富士
富士宮補聴器センター**

リオネットセンター富士
富士市石坂 85-16 TEL 0545-53-2365
営業時間 9:00 ~ 17:00 日・祝日定休
駐車場あり

リオネットセンター富士 [検索](#)



お引越しが決まったら
忙しい年度末、ご家族・単身・オフィスの引越しを梱包
から運搬、各種清掃作業まで、トータルに承ります。

見積り無料
年中無休
土日も同料金
賠償保険加入済



《基本料金》スタッフ1名1時間につき
3,000円(税別) + 出張費

その他にも家のお困りごとなら何でも！

- ・不用品の処分
- ・水廻りのトラブル
- ・倉庫の清掃作業
- ・草刈り 枝切り
- ・エアコンの取り付け 取り外し など

便利サービス

便利サービス
富士市高島町 139 MD マンション102号
☎ 0120-190-441 受付時間 9:00 ~ 18:00
年中無休 駐車場あり

便利サービス [検索](#) <http://benri-service.net/>



- 振袖総選挙で選ばれた 人気の新作振袖せいぞろい
きものぎやらりー北斎のウィンドウにて発表します
- 『美しいキモノ』掲載きもの・帯の龍村 特別価格発表
- 『七緒』掲載の 伊勢木綿・片貝木綿・おしゃれ帯発表
- 話題の 鳴海絞り・雪花絞り・本染めゆかた 発表
- 洗えて嬉しい東レシルック小紋 [夏冬共] 全品半額

北斎

きものぎやらりー 北斎
富士市本町 14-1 TEL 0545-60-5945
営業時間 10:00 ~ 19:00
水曜定休(祝日は営業)

きもの 北斎 [検索](#) <http://hokusai.seesaa.net/>



ふぐに魅せられて・・・そして本物
天然とらふぐの美味しさは、他の追隨を
許さない美食の極みです。ふぐをはじめ、
本物の日本料理の魅力を多くの人に知って
いただくことは、日本
料理を生業とする者
の使命と感じ、包丁を
握る日々です。
(社)日本料理研究会技術理事
静岡県ふぐ協会会員
店主 **志村弘信**



ふぐ料理・・・フルコース 9,000円(税別)

佳肴季凛

佳肴季凛
富士市厚原 765-1 TEL 0545-72-4911
昼 11:30 ~ 13:30 (L.O) 夜 17:30 ~ 21:30
月曜定休 駐車場あり 個室・テーブル席完備

かこうきりん [検索](#) <http://kakoh-kirin.jp/>



2月限定マンスリーケーキ



梅の生ふわロール【予約優先／1日限定10本】
1本(長さ16cm) **1,500円(税込)**

梅の花をイメージした、ふんわり食感のロールケーキ。
シフォンケーキに使用する色違いの生地と梅のジャムを
広げ、生クリームと梅の甘露煮を巻いて焼き上げました。
甘さと爽やかさを感じられるスイーツです。

Hotel Grand Fuji ホテルグランド富士

レストラン グラス GRASSE
ホテルグランド富士 レストラン グラス
富士市平本町 8-1 TEL 0545-61-0360
ランチ 11:00 ~ 14:00
ディナー 16:30 ~ 21:00

ホテルグランド富士 [検索](#) [f](#) [ig](#)



仲間と盛り上がる歓送迎会なら！



焼肉コースがなんと3,000円(税込)から。

玉起園のコースはすべて税込でお会計も楽々安心です。

広いお座敷は最大66名様でご利用いただけます。

コースの詳細やお席のご予約はお問い合わせください。

焼肉 玉起園

焼肉 玉起園
富士市森島 102-2 TEL 0545-63-2316
昼 11:30 ~ 13:30 夜 17:00 ~ 22:15 (L.O)
☎ 0120-8929-84 火曜定休(時々営業)

玉起園 [検索](#) <http://www.tamakien.net/>



爽やかな春を彩る旬の食材を使った
「はせ川」自慢のお料理で上質なひとときを…



昼の膳 野点遊膳(一汁五菜・食事・デザート)・・・1,950円
レディース会席(一汁五菜・食事・デザート) 2,800円
会 席 花会席(お料理七品)・・・6,480円
※価格は税込です

日本料理 **はせ川**

日本料理 はせ川
富士市吉原 3-3-14 TEL 0545-52-0343
11:30 ~ 13:30 (L.O) 17:00 ~ 20:00 (L.O)
日曜夜定休 駐車場あり

はせ川 [検索](#) <http://www.fujihasegawa.com/>



event schedule

富士・富士宮 イベントスケジュール

こんど
どこいく？

2/22(水)～26(日) 素敵なセカンドライフを見つける5日間

富士市立中央図書館 分館市民ギャラリー
9:30～16:00(最終日～15:00)

『富士市セカンドライフ相談室』の出張相談コーナーや、健康・仕事・趣味・社会貢献活動の情報展示など、50代～シニア世代にぴったりの情報をお届けします。そのほかミニセミナーや日替わり特設コーナーもお楽しみに！

富士市セカンドライフ相談室 0545-51-1112

3/5(日) 第3回子育て用品シェア会

特別養護老人ホーム 月のあかり(富士市大淵 847-4)
11:30～13:00(ママかぐや会員は11:00～入場可)

子育てグッズ全般から、レディース服・小物・マタニティ用品までのシェア交換会です。事前に不用品寄付のある方には無料交換チケットをプレゼント。寄付のない方も安価でお買い求めいただけます！

ふじ子育て応援団ママかぐや 西澤 090-2680-4852

3/18(土) Fuji 映画館復活プロジェクト企画 映画『野火』上映会

富士市交流プラザ 多目的ホール 18:00 開場 18:30 上映
参加料:1,000円 高校生以下無料 ※PG12作品

本作『野火』の監督、塚本晋也氏のトーク&サイン会決定!!
チケットはコミュニティf(富士市吉原 2-10-20)およびサカナカフェ(富士市中島 350-7)で取り扱っています。

Fuji 映画館復活プロジェクト事務局 0545-51-8233

3/19(日) 岩本山「春の市」

富士市岩本山公園 芝生大広場
10:00～15:00 雨天中止

フリーマーケット・手作り品・ステージ披露など、お得で楽しいことがいっぱい毎年恒例「春の市」です。梅が見ごろを迎えた岩本山公園へご家族で遊びに来てください。

フジスタイル 島田 090-1777-1346

2/15(水) スタンドグラス ワークショップ

要申込

芸術空間あおき(富士宮市青木平 243)
①11:00～13:00 ②14:00～16:00 定員:各回10名
参加費:5,500円(材料費込・飲物付)
対象:中学生以上(中学生未満は保護者と一緒に制作は可・鉛を使用するので妊娠中の方はご遠慮願います。)

初めてでも楽しく簡単にできる、色とりどりの端ガラスを組み合わせた三角形のキャンドルホルダーをつくります。
芸術空間あおき 090-6203-6010

2/22(水) 言語交換&友達づくりイベント

Land of OZ(富士市水戸島元町 5-1 2F)
19:20～20:30
参加費:500円(飲物代別途)

初心者大歓迎!どの国の方でもOK!予約不要!外国語を学びたい方々が集まって新しい友達をつくるためのイベントです。おしゃべりやゲームをして楽しく過ごしましょう!

MWカンパニー 渡邊 090-7856-7848

3/8(水) 女性就職セミナー『女子的☆キャリア図鑑』

要申込

富士市フィランセ 西館 2F 視聴覚室 10:00～11:00
ゲスト:武内美貴乃さん(キャリアコンサルタント)

理系職から心理職へ180度の転身。その時「どのように決断したのか」「何が後押ししたのか」。キャリアチェンジや自分の生き方等お考えの方はぜひ聞きにいらしてください。

f きやる 0545-32-6958

2/15(水)～26(日) ※月曜休廊 昭和のロマン展

RYU GALLERY(富士宮市万野原新田 3920-11)
11:00～17:30

戦前、戦中、戦後、バブル、そしてバブル崩壊——。いつの間にか懐かしい時代になった昭和を振り返り、思い出しませんか。2/18(土)限定でギャラリーエントランスに『古道具 石井』の出店もあります。

RYU GALLERY 0544-91-7043

2/25(土) 障害年金 無料相談会

要申込

富士宮駅前交流センターきらら 会議室 2 9:30～11:30

傷病や障害によって働くことや日常生活が困難になった場合に支払われる障害年金について、社会保険労務士が無料で詳しくお答え、ご説明します。参加ご希望の方はご予約ください。

静岡障害年金サポート 080-5102-5666

3/9(木)～13(月) 第51回『富士の型染』展

富士市口ゼシアター 1F 展示室
展示:10:00～17:00(最終日～15:00)
チャリティーバザー:10:00～16:00(最終日～15:00)
実演:11(土)・12(日)10:00～12:00/13:00～15:00

「染めるよろこび、集うたのしき」をテーマに、着物・帯・タペストリー・富士山染額などの作品が一堂に会します。

富士の型染 渡辺 0545-51-8447

あなたのかわいいペットや 楽しいイベント情報を 『Face to Face』に掲載しませんか？

3/12(日)以降のイベント情報を募集中!
ペットはめずらしい動物も大歓迎です。
原則無料です。お気軽にご連絡ください。

ハガキ:〒417-0049 富士市緑町 1-28
星野新聞堂 Face to Face 編集部

TEL:0545-55-0033(編集部直通)

FAX:0545-52-9757

メール:facetoface@shinbundo.com

フェイスブックのメッセージでもOK!
『Face to Face 富士』で検索してね。

フランス料理とワインと笑顔



カルダモン風味の晚白柚 白ワインのジュレ添え

ランチ 1,800円・3,000円・4,200円・6,000円
ディナー ハーフコース 4,500円
フルコース 6,000円
シェフお任せフルコース 8,000円
スペシャルフルコース 10,000円

※ご来店の際は事前のご予約をおすすめいたします

cuisine française
L'Equation

レクアション
富士市津田町 101-1 TEL 0545-52-2525
11:30～13:30(L.O) 17:30～21:00(L.O)
月曜・第2火曜定休 駐車場あり

レクアション 検索 http://www.lequation.jp/



ふわふわ
×
しあわせ



ホワイトデーには人気のロールケーキ&焼き菓子詰め合わせ

DOLPHIN

シードルフィン
富士市吉原 2-2-10 TEL 0545-53-5575
営業時間 10:00～20:00
水曜定休

シードルフィン

検索



1号から
ゴースト
まで

精巧なメタル仕様で
レジェンドライダーたちがここに集結!

仮面ライダー

フィギュアコレクション

創刊

昭和〜平成の世を席巻し続ける
主役ライダーたちを
細部まで忠実に再現!
ライダーファン持望の
フィギュア付きマガジンがついに登場!

© 石森プロ・テレビ朝日・ADK・東映 © 石森プロ・東映 © 東映・東映ビデオ・石森プロ

2月28日(火) 発売! 予約受付中

隔週火曜発売
全49号予定

創刊号サービス価格
2号以降価格1,990円(税込)

990円 (税込)

ご注文は星野新聞堂まで ☎ 0120-110-376

2/18(土)
認知症サポーター養成講座

富士川まちづくりセンター 13:30～15:00

明日の私のためだから…認知症のひとへの対応の仕方や、地域でできることなど、正しく認知症を知って認知症サポーターになりましょう！受講後にはサポーターの証しとして『オレンジリング』をお渡しします。

ふじ・ちょボラ隊 0545-32-9513

2/26(日)
火災予防運動 消防演習

ふじのくに田子の浦みなと公園 および 北側松林
9:00～10:00 小雨決行

松林からの出火を想定し、車輛13台とヘリコプター1機を出動させての消防演習を行います。富士市の消防本部・西消防署・中央消防署・消防団と、静岡県消防防災航空隊員らによる連携のとれた訓練をご覧ください。

富士市西消防署 0545-63-7000

3/11(土)
オルゴールセラピー 講演会&ミニコンサート

富士宮市総合福祉会館 2F 安藤記念ホール
10:30～12:00

オルゴールセラピーの歴史・原理・活動などの講演と、実際にセラピーで使用するオルゴールでのミニコンサートを行います。申込み不要・参加費無料でどなたでもご参加できます。当日は10:15までにお越し下さい。

富士宮市総合福祉会館 0544-22-0294

2/19(日)
観梅コンサート

富士市岩本山公園 芝生大広場 特設ステージ
①10:30～11:40 ②13:00～14:10 雨天中止

『おぐーんママプラス』による楽器演奏と『ドリームエンジェル』によるダンスパフォーマンスを入場無料で披露します。梅の花香る岩本山公園で楽しい一日をどうぞ。

富士市振興公社 りぶす富士 0545-55-3553

2/26(日)
HUG in 1 ～ハグインワン～ vol.9

茶工房ちゃ～みい(富士市久沢 1348-3)
10:00～15:00 雨天決行

今回は初出店のお店も加わって、物販・ワークショップ・飲食・癒しなど20を超えるブースが大集結。大好評のスタンプラリーや抽選会もやります!! 混雑が予想されるので、乗り合わせでの来場にご協力ください。

茶工房ちゃ～みい 0545-72-3569

3/11(土)
第3回 夕焼けマルシェ

日高商会ビル 2F(富士市青葉町 143)
14:00～18:00

好評につき3回目！富士市・富士宮市で活動するクラフト作家を中心に、ロザフィ・フラージュ他いろいろなクラフトの販売・体験ワークショップや癒し体験を行います☆

夕焼けマルシェ 深沢 090-7616-1384

2/19(日)
富士宮ビクトリー 40周年記念企画
高校野球 特別講演会

富士宮市民文化会館 大ホール 13:00開場 14:00開会
講師：渡辺 元智氏(横浜高校野球部 前監督)
上田 誠氏(慶応高校野球部 前監督)

「野球を通して人間育成」(渡辺氏)、「野球の歴史と日本の野球が目指すこと」(上田氏)をテーマに講演します。

富士宮市民文化会館 0544-23-1237

3/5(日)
第5回 女性たちの『手作市場』

タイヤ館富士(富士市蓼原 59-1) 10:00～15:30

“手作りえいたー”達の作品販売と、各種ワークショップが人気の手作市場！食品サンプルや革ヘアゴム名前刻印などのモノ作り体験のほか、ゲームやパフォーマンス、飲食店もあるので家族みんなで楽しめるイベントです。

企画オフィス夢工場 柿本 090-5111-5748

3/12(日) 要申込
ミュージアムコンサート 昼下がりのまどろみ
～佐竹律香の愛のシャンソン～

横井照子富士美術館(富士市中野 464)
13:30～ チケット：一般 2,500円 学生 1,000円

美術館の雰囲気にとりまぎ、優雅な佐竹さんの歌声。お部屋でゆったり過ごしているような心くつろぐコンサートを計画いたしました。どうぞお早めにご予約ください。

横井照子富士美術館 0545-36-0470

twitotter

つい撮ったー。

日常の中で見つけた瞬間、つい撮ってしまいたくなる、あんなモノやこんなモノ、ありますよね？
ひとりでニヤリと楽しむだけじゃもったいない！紙面上で共有しちゃいましょう！



富士市原田

ヒロ さん

7カ月のメスのチワワが1歳のオスのチワワを押し倒してチューをしました！

きゃー！壁ドンならぬ床ドンしてのチューなんて、なかなか積極的な女の子ですね♡チューされている黒チワワちゃんの表情もうっとりしているように見えます(笑) (編集部)



富士宮市万野原

オトメン さん

くっきりとした虹の後ろに、うっすらと写るもうひとつの虹が…。何かいいことがありそうな予感がします♡

二重の虹はハワイでは幸運のサインとされ、「二重の虹に願いごとをすると叶う」という言い伝えがあるそうです。実物はなかなか見られないので、写真の虹に願いごとをしてみようかと思います。(編集部)



あなたの1枚募集中！

「奇跡の瞬間」「クスッと笑えるモノ」「癒される表情」etc... あなたが身近で発見したネタを写真に撮って編集部まで！お住まい(町名)・お名前(ニックネーム可)・写真の説明文(40～60文字程度)を添えて、メールでお送りください。

facetoface@shinbundo.com

採用された方には粗品を進呈☆



※粗品発送先確認のため、投稿が採用された方には編集部よりご連絡いたします。メール受信設定などによりメールが届かない可能性がありますので、掲載された号の発行日より2週間以上経過した場合は、お手数ですが編集部までご連絡ください。

春の出逢いは樟泉閣で・・・

心に刻む、思い出に残る時間を演出します



同窓会

歓送迎会

結婚報告食事会

町内会や組合の集まりなどにも幅広くご利用いただけます



最大
300名
収容

- ◆会席料理・パーティー料理(お一人様3,500円～)
- ◆飲み放題プラン(お一人様2,000円～)
- ◆便利な無料送迎バス(10名以上でご利用のお客様)ご予約、お料理内容などお気軽にお問い合わせください。

三日市の森



0120-52-7661

〒417-0073 静岡県富士市浅間本町5-1
【営業時間】10:00～21:00 駐車場あり
www.shosenkaku.jp

エレベーター
完備!!

バリアフリー対応ですので車椅子やベビーカーまでのご来館も安心です。



ドルチェ食べ放題!

シェフが目の前で作る「フレンチトースト」が大好評!



Lunch Viking

ランチ営業時間
11:30～14:00(LO)

イタリアン・ランチバイキング (90分制)

バイキング+メイン料理 ¥1,900 (税込¥2,052)

カンパナのランチバイキングは、メイン料理一品チョイス+バイキング料理のスタイルです。自家菜園の畑で採れた新鮮な野菜を使用しております。季節の食材を活かした季節限定メニューは4ヶ月毎に替わります。

バイキングメニュー

アンティパスト サラダバー ソフトドリンク ドルチェ



メニューの「友だち追加」で「QRコード」を選択して、オトクな情報や特典をゲット!



ご予約・お問い合わせは TEL.0545-51-7555 静岡県富士市日乃出町38番地 アパホテル「富士中央」2F

～テイル トウ テイル～



しっぽでつながる
コミュニケーション

犬種：ピアデッドコリー

エルちゃん

(女の子9ヵ月)

住んでいるところ：富士市松本

Radio-fでおなじみ

“アニマルDr.ジャック”こと 勝亦先生のワンポイントアドバイス

牧羊犬なので、走っている人を見ると本能的に足首を咬もうとする → 咬み癖を直すには？

どんな状況でも人を咬んではいけません。動くものを追いかけて楽しいという記憶を消すためのしつけが必要です。家の中で足にじゃれてきても相手にせず、散歩中はリードでコントロールして、人の身体で遊んでも楽しくないと学習させます。遊びはボール等のオモチャを使いましょう。ドッグランでもこの癖が直るまではリードが不可欠です。他の人や犬にケガをさせると大変ですので、頑張ってしつけましょう。

富士動物医療センター 富士市今泉 2302-3 TEL : 0545-57-0001 http://www.famcjp.com



出会いのエピソード

「珍しい犬種のピアデッドコリーを飼いたいと思っていたら、知り合いの家で子犬がたくさん産まれて譲ってもらえることになりました」

性格

「あまり吠えず、人懐こい甘えん坊です。朝夕のお散歩と、ドッグランで思いきり走ることが大好きです」



生後2ヵ月のエルちゃん

名前の由来

「エル・ドラード（※伝説上の黄金郷）のような珍しく美しい犬なのと、レクサスの『L』マークが好きなので『エル』と名付けました」

ご主人のひとこと

「我が家でわんこを飼うのは初めてですが、本当にかわいいです」



パイパー



Next

しっぽとしっぽでパトンタッチ!!

つぎはだれかな？



【里親募集】Vol.119で紹介したラブラドル・レトリバー、どんくんとばんちゃんに赤ちゃんが8匹生まれ、里親を募集中だそうです。興味のある方は『Face to Face』編集部までメールにてお問い合わせください。

星野新聞堂カスタマーセンターからのお知らせコーナー

新聞堂しんぶん

楽しく読んで健康に！ 春の大人向け出版物

近年、単なる寿命の長さではなく健康で生活に支障がない状態で長生きする「健康寿命」という考え方が提唱されています。厚生労働省の調査によると静岡県民の健康寿命は全国都道府県中トップ3に入るそうです。そろそろ将来に備えたい50代からシニアライフを楽しんでいる70代以上の方々まで、身体と心と頭脳の元気を求める人におすすめの商品がこの春は目白押しです。

●「朝日脳活ブックス」シリーズ

定価：各 972円(税込)

クイズやパズルを楽しく解きながら物忘れ防止に役立つ「脳活ブックス」。「漢字・熟語・ことわざ」「昭和のできごと」「大人の常識・雑学」「社会・地理・歴史」の4冊が発売中です。2月20日には新刊「数字パズル&ゲーム」が登場しますのでお楽しみに。



「朝日脳活ブックス」シリーズ

●朝日脳活マガジン「ハレやか」1号

定価：890円(税込)

週刊朝日増刊 2/25発売

脳活ファンはこちらもご注目！脳の体操クイズのほか、健康、食事、運動などをテーマにした記事も充実。第1号では70歳半ばにして新たな挑戦を続けるあのタレントの元気の秘密や、生涯健康脳の作り方などを特集記事で紹介しています。

●Re ライフマガジン「ゆとりら」3/13発売 定価：880円(税込)

朝日新聞月曜朝刊の人気連載記事「Re ライフ」と連動した、主に60代女性の健康・食・美容がテーマの雑誌です。子育てや夫の世話(?)から解放されてますます活動的な女性の好奇心を応援する記事が満載です。

このコーナーでの出版物紹介ではふだんは実物を読んだうえで書いているのですが、今回は「脳活ブックス」以外は発売前の商品を紹介させていただきました。どんな本が出来上がってくるのか、皆さまからどんな反響をいただけるのか、今から楽しみです。

【お申し込み・お問い合わせ】
星野新聞堂カスタマーセンター

0120-110-376

平日 6:00～20:00 土曜 6:00～19:30 日・祝日 6:00～11:00 休刊日 9:00～20:00



読者プレゼント

応募方法

A パティスリー・デ・ボア おふらすく&カットシフォン



富士市青葉町に移転OPENしました☆

詰め合わせセット 5名様

【パティスリー・デ・ボア】富士市青葉町579

B 奇石博物館 入館ご招待券



不思議がいっぱい「石の世界」へ

ペア5組 10名様

【奇石博物館】富士宮市山宮3670

下記の内容をご記入の上、ハガキまたはメールにてご応募ください。

①希望賞品名 ②氏名 ③年齢 ④住所 ⑤電話番号 ⑥「Face to Face」の入手先 ⑦「Face to Face」へ一言(今月号の感想、面白かった記事、紙面全般へのご意見・ご要望、今後取材して欲しい人など) ⑧プレゼント提供先に対する感想・イメージ・要望など

■ハガキ：〒417-0049 富士市緑町1-28
星野新聞堂『Face to Face』プレゼント係

■メール：facetoface@shinbundo.com

※ご応募は1世帯1通のみ受け付けます
※空メールでのご応募は無効となります

締切り 2月27日(月) 必着

当選者の発表は賞品もしくは引換券の発送をもって代えさせていただきます。引換券から賞品への交換は店頭にてご当選者様ご自身で行っていただきますので、ご了承ください。

応募用
QRコード



星野新聞堂のウェブサイト『Face to Face』のバックナンバーをご覧ください

『Face to Face』編集部 TEL : 0545-55-0033 E-mail : facetoface@shinbundo.com

http://www.shinbundo.com

次号(Vol.124) 発行日は3/12(日)です